

## 2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 18 日作成)

小委員会名	情報連携 BIM 研究小委員会	主 査 名：柴峯一廣 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：加賀有津子
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BIM を中心とする情報連携をテーマに調査研究を行う。</li> <li>・ 抱える問題を視野に入れた建築生産実務への適用性を探る。</li> </ul> 初年度：可能性や問題点の抽出 2 年度：テーマを絞り、成果を纏める	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：柴峯一廣 (梓設計) 幹事：今野一富 (高砂熱学工業) 委員：岡 正樹 (CI ラボ)、寺井達夫 (千葉工業大学)、池上宗樹 (構造システム)、千葉貴史 (建築ピボット)、池田雅信 (池田雅信建築デザイン研究所)、溝口直樹 (ダイテックホールディング)	

設置 WG (WG 名：目的)	<b>BIM 調査研究WG</b> ：BIM の海外国内動向調査とまとめ、ISO、IAI の活動成果の調査 (WG①) <b>情報連携技術WG</b> ：情報連携の基礎技術の調査研究まとめ (WG②)	
2012 年度予算	30,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.ajj.or.jp/jyoho/m050">http://news-sv.ajj.or.jp/jyoho/m050</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む) 2012/4/16、7/17、9/24、12/3、1/28、3/18
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. コンポーネント・アカウントの概念把握とオブジェクトデータとコンポーネント・アカウントの関連性の整理 (WG①) 8 割 2. プロダクト系設計手法を検証し情報連携の重要性を再認識 (WG②) 8 割 3. 情報連携 BIM 研究小委員会の facebook ページ公開・運営 (小委員会) 6 割
委員会活動の問題点・課題	1. BIM の定義が曖昧であり研究テーマが広範囲に及んだ。この反省を踏まえ次期小委員会では焦点を絞りたい 2. 一時の BIM という流行に流されるのではなく設計・生産、ICT を軸とする
その他	